

今回の内容について

前回（3月17日）は「今後有志の方と一緒に、町内で防災・減災に関する取り組みをしていきたい」という目的で開催し、16名の方が参加してくださいました。

当日のアンケートで、今後災害について知りたいこと、取り組みたいことなどをお聞きしたところ、以下のような回答がありました。

- ・ 防災倉庫の場所と中身の確認（希望者と一緒に見学ツアーを行うなど）
- ・ 防災リーダーの育成（例：防災士講座の開催など）
- ・ 防災キャンプ
- ・ 子どもに防災について教える、子どもと協力する
- ・ 災害関連死の対応について知る
- ・ ダンボールベッド
- ・ 実際に避難所などにボランティアに行った人の講演を聞く
- ・ 避難所になっている学校の見学や連携
- ・ 避難所の運営方法
- ・ 防災散歩
- ・ 町の防災体制を知る
- ・ 有事のマニュアルや、有事に自分ですること・町がしてくれることを知る
- ・ 自分でできる備えについて情報共有

これを踏まえて、5月30日（金）の災害ボランティアのつどいでは、まず何に取り組むか、皆さんと一緒に考えたいと思います。

また、当日は岐阜農林高校の森林科学科の生徒さんにも参加していただき、農林高校の防災活動についてもお聞きする予定です（都合によっては変更になる可能性があります）。

